
News release

2022年2月2日
PwC Japan グループ

PwC Japan グループ、ネットゼロ目標に基づいた サプライヤー調達基準を策定

サプライヤー向け Scienced Based Target (SBT) の設定・RE100 への加盟を含む気候への
影響軽減策を推進、基準未達成のサプライヤーも支援

PwC Japan グループ(グループ代表: 木村 浩一郎)は、PwC グローバルネットワークのネットゼロ目標に基づき、温室効果ガスの排出削減に向け、日本独自のサプライヤーの調達基準を今夏を目途に策定することを決定しました。

※PwC のネットゼロ目標を SBTi が正式に認定

<https://www.pwc.com/jp/ja/press-room/pwc-climate-targets-validated-sbt210915.html>

PwC のネットゼロ目標に基づくコミットメントは、1.5°Cシナリオに整合する SBTi の最も厳しい基準とスコープ 3 の排出削減目標を含んでおり、領域としては、「自社のオペレーション」「クライアント」「サプライヤー」「気候アジェンダ」の 4 つに分かれています。このたび策定するサプライヤー調達基準は、「サプライヤー」領域のコミットメントに基づくものです。

● サプライヤー:

PwC は主要なサプライヤーと協力し、ネットゼロを達成するための支援、推奨を行います。PwC グローバルネットワーク全体で調達する製品・サービスのサプライヤーのうち、排出の上位 50%のサプライヤーが 2025 年までに SBT を設定し、気候への影響を軽減していくよう働きかけます。

PwC Japan グループのサプライヤー調達基準は SBT の設定、RE100 への加盟を推奨することを含みます。

SBT が未設定である、RE100 への加盟を満たしていない等、調達基準に合致しないサプライヤーに対しては次のような支援を行ってまいります。

1. 事例提供

PwC が実施するサプライヤー向けのアンケートから、SBT の設定や RE100 への加盟を含めサステナビリティに対する取り組みが進んでいる事例をまとめ、社内での推進につながる情報を提供します。



2. ナレッジの提供

SBT の設定や RE100 への加盟にあたり必要な手順と、設定や加盟におけるメリット／デメリットを情報提供します。

実際に SBT の設定、RE100 への加盟を希望する場合は、手続きの支援に繋がります。

PwC Japan グループは上記の取り組みを通じ、サプライヤーの皆さまと協力し、脱炭素化と事業の成長を両立できるサステナビリティに向けた変革を推進してまいります。

PwC のネットゼロを達成するためのコミットメントの詳細な内容は、以下をご覧ください。

[環境への取り組み](#)

以上

PwC について

www.pwc.com

PwC は、社会における信頼を構築し、重要な課題を解決することを Purpose(存在意義)としています。私たちは、世界 156 カ国に及ぶグローバルネットワークに 295,000 人以上のスタッフを擁し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。詳細は www.pwc.com をご覧ください。

PwC Japan グループについて

www.pwc.com/jp

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約 9,400 人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

© 2022 PwC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.